

トイレ無きマンション

「高レベル放射性廃棄物の最終処分場」が見つからない日本

- 1 原発稼働で出る「核のゴミ」(放射性廃棄物)を捨てる場所が見つからないままで、**原発推進は、無責任!**
- 2 将来の世代に、管理をゆだね(負担を・管理費用を押し付け)、
現世代がエネギ-を受け取るのは**ヒキョウ・不正義(今だけ、金だけ、自分だけ)!**

2019.7月

鶴岡の「①出羽三山の自然を守る会・②観る聴く語る市民講座主管団体」が、県知事に「高レベル放射性廃棄物の地層処分・要望」を提出、「受け入れず」との回答を得た。
その後③山形・幸せの脱原発ウォーキング ④さようなら原発米沢 ⑤さよなら原発酒田・飽海の会 ⑥平和とくらしを守る南陽市民の会 ⑦戦争やんだ!チーム白鷹が手分けして県内自治体を訪問・要請し、去年12月迄に、全自治体から回答を得た

**最終処分場を探すことは、原発への賛否を超えて、
全ての人々が総力を挙げ解決していかねばならぬ問題**

ですが、前提として次の2点が必須です

㊟ 「核のゴミ」をこれ以上増やさないために、**直ちに「脱原発」を決めて、
まず「核のゴミの総量」を確定する**

㊞ 日本は世界有数の地震多発国で地殻変動が激しく、地中300m以深に「核のゴミ」を埋めて10万年間埋めたまま放射能の自然減衰を待つ「**地層処分**」には**根本的な問題があり見直す**



*申し入れ趣旨

- 1 「核のゴミ」の最終処分地選定等に関して、国や県、電力会社、NUMO等外部から何らかの働きかけがあった場合は、**直ちに公表を!**
- 2 「核のゴミ」の処分について、上記㊟㊞の**前提条件がともに満たされない限り、受け入れることはあり得ないと、明確に断りを!**

県知事及び県内市町村長申し入れ 回答結果

2のみ記載

- ・受け入れない 県知事と28市町村長
- ・「条件付き」で受け入れない 7市町村長
 - *受入れを現時点では考えていない
 - *市民の安全安心が担保できない場合は受け入れない
 - *今なお(福島) 避難者を受け入れており、風評被害が未だ完全に払しょくされていない



・受け入れる 無し

以上は基本的に「時の首長の意向」であり、「受け入れずの条例化」をしていないので、首長が変わったら、再度要請に行く予定